

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

都市計画課

項目	子育てしやすいまち日本一 NO. 2		公園の充実について					
議会報告会での要望・意見	内容	小坂田公園プールの廃止に伴い、安心して子どもたちと遊べる親水公園などの施設を充実させてほしい。						
担当部課での対応状況	地元からの要望	1	あり	時期		年度		
		2	なし					
	要望・意見について	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由 ※ 別欄へご記入ください			
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由 ※ 別欄へご記入ください			
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
				予算額				
			4	事業完了	時期		年度	月
				事業に要した額				
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令	都市計画法、都市公園法						
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	基本戦略	B	住みよい持続可能な地域の創造					
	プロジェクト	6	危機管理の強化と社会基盤の最適活用					
	施策	2	都市インフラの長寿命化・再構築と公共施設等の維持管理の最適化					
	主な取組み	1	道路・橋梁の老朽化対策の推進と公園施設の維持管理の最適化					
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的に ご記入ください。)	新たに親水できる施設を設置する場合、水路や水辺の整備はもとより水を循環させるシステム(主に、ポンプや浄化施設等)が必要となり多額の費用が必要となります。また、有効に活用できる水の確保ができないと実施が困難なものとなります。							
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)	既に親水できる水路が整備されている公園は、小坂田公園と北部公園、水辺のふるさとふれあい公園の3公園となります。小坂田公園については、西側に上水道の水を活用して親水できる水路が整備されています。北部公園については、せせらぎ水路という四ヶ堰の水をポンプアップして親水できる水路が整備されています。こちらの水路につきましては、ポンプの点検業務委託(178,200円/年)、水路清掃、ポンプの電気代等の維持管理費用がかかっています。また、水辺のふるさとふれあい公園については、奈良井川の水を活用して、親水できる水路と水辺が整備されています。 今後、市民プールで使われていた地下水の有効活用を含めた跡地利用の計画については、都市計画課で検討し、新体育館建設計画の中にそのような親水できる施設の設置が可能であるかについては、生涯学習スポーツ課で検討していきます。							